友の会のページ

「お元気ですか」改題No.266
編集＝代々木健康友の会
☎03(5411)9589
FAX 03(3404)3421

会費納入のご案内

会費納入は、郵便振替が便利です。
会費は年間1,000円です。
口座番号　00190－7－71019
加入者名　代々木健康友の会

声をあげれば
願いが実現―渋谷区の来年度予算案から

今年度、友の会も参加する渋谷社会保障推進協議会をはじめ、地域の仲間の団体が渋谷区議会に出した請願は10本です。

消費税増税を中止し、食料品非課税を求める請願、後期高齢者医療制度の即時廃止を求める請願、広尾病院を都立のまま存続させるための意見書提出を求める請願、新型インフルエンザワクチン接種費用の助成を求める請願などです。

区議会請願は、住民の切実な要求を実現してほしい、と住民・団体の意思を積み上げて議会に提出しますが、世論の結集ともいえるものです。

保育料の無料化 特養ホームの増設が実現

渋谷区議会では、請願そのものはなかなか可決されませんが、予算にさまざまな要求が盛り込まれ実現していきます。

桑原区政は、1月の補正予算、来年度の予算案では、低所得者の保育料を無料化・軽減、低所得者・高齢者の区民住宅建設、特養ホーム、老健などの建設・病床確保など、区民要求に応えた施策を打ち出してきた。これは、粘り強い住民運動の大きな成果です。

特に、全国的にも注目されているのが、収入400万円以下の世帯の保育料が無料になったことです。待ちに待った無料化です。1千万円以下の世帯の保育料軽減も盛り込まれています。

また、特養ホームの待機者は毎年500人以上という深刻な状況のなか、4年後となりますが、240床の増設・病床確保が実現します。介護も全国に先駆けて負担軽減がおこなわれ、老老介護や日中独居高齢者世帯への独自のサービスも実施されています。

まさに、声を上げれば願いは実現していきます。みなさんにお願いしているさまざま請願署名、要求署名があります。ぜひご協力を。

ビキニデーから5月のニューヨークへ、8月の広島・長崎へ
―草の根から反核平和の行動を―

第5福竜丸がアメリカの水爆実験で死の灰に被災してから56年目のビキニデーは2／27・3／1静岡市・焼津市で行われました。

久保山愛吉さんの墓前祭も無事盛大に行われました。

行きのバスの中では「3・1ビキニデーは原水禁運動の出発点」という学習が行われ、集会の意義がよく理解できました。2回の全体集会や分科会ではどこでも、署名への取り組み・首長への働きかけなどが元気よく報告され、5月のNY、そして平和行進8月の広島・長崎への大きく行動を広げる出発点になったと思います。

私は特に森住卓さんの、マーシャル群島の水爆実験の被災者やイラン・アフガンでの劣化ウランの被害によってガンによる死亡の増加や奇形児が増加しているという話や写真などをみて、広島・長崎の被爆者と重ね合わせ本当に核兵器をなくしたいと思いました。

また、グアム島からもリサさんという方が参加されておられましたが普天間基地の移転に関連した「私たちも基地はいらない」と話しておられたことが印象的でした。

最後に若い人の参加も多く、ダンスや紙芝居でNYでアピールするという決意にも感動しました。

幹事　石橋　勝

参議院選挙の争点

四十七士　怒りの川柳
●あっぱれな　企業努力で　首切られ
●廃棄処理　されてたまるか　高齢者
●マニフェスト　得票だけで　用は済み

3月14日発表された身近な〝怒り〟の川柳コンクールに入選した代表作です。

まさに、高齢者への仕打ち、リストラ、そして公約反故の民主党への〝怒り〟の川柳となって表現されています

◇　◇　◇

鳩山政権が発足して半年。次つぎと公約裏切りが表面化しています。

長期の療養を必要とする患者が入院する介護療養病床の廃止方針。旧自公政権が決めたものですが、「医療・介護難民」への深刻な不安は増大しています。

民主党のマニフェストでは、この療養病床の削減は「中止」すると明言していました。しかし、長妻昭厚労相は1月27日の国会で「廃止の方向性は変わらない」と国会で答弁しました。まさに公約違反であり、裏切りではないでしょうか。

3月1日の日本共産党の穀田恵二議員が、「行き場のないお年寄りをなくすことは緊急の課題だ」と正面から政府に迫り、鳩山首相は、新たな介護、医療難民を生み出す療養病床廃止について見直す考えを表明しました。

小池晃参議院議員は巣鴨・とげぬき地蔵の縁日で、「後期高齢者医療制度の廃止を先延ばしするどころか、政府の新しい制度の提案は、65歳以上の人をみんな国保に入れて別勘定にするという。これは、75歳以上のうばすて山への入山年齢を65歳以上に引き下げるだけ。お年寄りを差別する制度はすぐやめ、医療費無料化を実現しよう」と訴え、共感の拍手が。

まさに川柳のとおり、選挙での公約と期待を裏切り、混迷・迷走を続ける民主党政権ですが、日本の政治を国民が願う方向で前に進める、大きな運動を起こすときではないでしょうか。

待合室

どうしたらできるの？無料・低額医療
社保セミナー

無料低額医療という言葉をお聞きになったことがおありでしょうか。代々木病院も事業の申請を東京都にしました。

そこで今年の社保セミナーは、実際に事業を実施している大田病院の土井専務にお話をうかがいます。

医療抑制で亡くなる人も多い今、私たちはどうすればよいか、ご一緒に学びませんか。

皆さんのおいでをお待ちしております。

▽日時　4月17日午後2時から
▽場所　東館地下会議室
▽講師　大田病院専務理事　土井さん

「差別と赦（ゆる）し」

「インビクタス／負けざる者たち」という映画を見ました。この映画は、94年に南アフリカ初の黒人大統領となったネルソン・マンデラが、貧困といまだ残るアパルトヘイトによる人種差別を乗り超えるキッカケにと、95年に自国開催するラグビー・ワールド・カップを成功させ、国家再建に必要なものはないかを描きます。

国家再建には他人種に対する恐怖心の解消が必要と考えたマンデラは、仲間を説得して、自身の警備にかつて自分たち黒人を弾圧してきた旧政権の白人警官たちや、官邸スタッフにも旧政権スタッフも登用し、分け隔てなく扱い、差別されたことを「赦す」し、国家が変ったこと示します。

そして白人文化の象徴だったラグビーに目を付け、人種の違いを超えて国家再建のきっかけとなるように、代表チームの強化とラグビーワールドカップの成功を図ります。ここでも彼は白人の文化を尊重することで、「赦し」を通じて和解を呼びます。

映画はワールドカップでの代表チーム優勝と開催成功の過程を軸に人々が変っていく姿が良く描かれて、見るものに感動を与えます。それをなし得たのは、かつて差別されてきた側の、憎しみを捨てた「赦し」の姿勢です。憎しみを乗り越えるのに必要なことを映画は教えてくれます。

「負けざるものたち」とは、差別に負けない気概をもつものたちが、復讐の誘惑に負けず、信じる心を持ち続けるもののことではないのでしょうか。平和にも通じる道でもあると思います。

ところで、かつての侵略戦争に未だ無反省な日本は、いつアジアの民衆に「赦される」のでしょうか？9条を捨てたらその日は永久にこないでしょう。

労働組合　嘉瀬秀治

高齢者の会員を訪問
高齢者の診療を受ける権利守る

いま「高齢者の受療権を守るための総訪問行動」に取り組んでいます。【写真】

2月24日と3月10日の二日間、訪問件数は84件でお話ができたのは26件でした。職員と友の会で14人の参加がありました。

会員さんが定期的に受診をされているかどうか、また病院に対する要望、要求などを聞く機会となりました。そのなかで、友の会の秋の健診を利用、大腸がん検診で病気が見つかり、早期発見、早期治療が出来ましたと感謝の言葉がありました。また国民健康保険料が毎月6万円払っている。年金では足りない。友の会に頑張ってもらわないと、叱咤激励をされました。訪問を喜んで下さる方が多く、先々で長話になってしまいました。「お変わりありませんか」の訪問活動やリンリンコール（電話をする）を大事にした友の会活動を続けていきたいと思います。

事務局長　清見温子

あなたと民医連をつなぐ月刊誌
MIN-IREN
いつでも元気
好評発売中
4月号 2010 380円
巻頭エッセイ／「いのちのカルテ」を胸に　門　祐輔
元気スペシャル　イラクから川崎協同病院へ
医師一家がやってきた
文・高遠菜穂子／写真・森住　卓
特集1　中小病院だってがんばってる
医師研修制度「見直し」に異議あり
特集2　頭痛にご用心（上）　今田隆一
食と健康　読者のハガキから　糖尿病の食事
発行＝医保健医療研究所　〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター8階　電話 03(5842)5656(代表) FAX 03(5842)5657

春のバスハイク

3／7 水戸・偕楽園

体が不自由な私には、看護師さんに同行いただける安心感と、温泉が何よりの楽しみ。

年が明けると、案内の掲載をいつも首を長くして待っています。

そこへ、何と今年は偕楽園の観梅がメインの案内が届き、これは希望者が多そうねと、早速申込のＦＡＸを入れました。

私は、梅、とりわけ白梅が大好きです。庭のない家に住んでいますので、毎年梅の季節には、ご近所の梅を道すがら眺め、目を満足させているのですが、今回は偕楽園！　参加された皆さんの期待も梅の蕾に負けず膨らんでいましたね。

小雨の一日でしたが、バスも順調に走り、楽しく、ゆったりできました。

それにしても、偕楽園の梅林には小雨がよく似合いますね。

今日でよかったね、小雨っていいね、そんな思で、一輪一輪、一枝一枝をいとおしみ、日本画の世界に入り込んだような夢心地の中、あっという間に時は流れていきました。

帰りには、もう一度陸橋から振り返り、その遠景をしばし眺め、名残を惜しみました。

心に残る豊かな一日をありがとうございました。実行委員の皆さんの細やかな心配りには、いつもながら頭が下がります。

ところで、「偕楽園はなぜ白梅が多いのか」との問いかけ、答えのないままだったように思いますが、次のバスハイクまで謎解きの楽しみは取っておくことにいたしましょう。

世田谷　山田紀子

友の会写真館

友人がトライアスロンの大会に参加しました。泳ぎ、自転車に乗る、走る、スゴイです。

府中市・滝田和子

地域・班だより

かすみ健康クラブ医療教室

3月13日「お薬の話」、薬と食品相互作用について代々木病院薬局の安藤さん、平山さんのお二人の薬剤師さんと研修生の神田先生に来ていただき、お話を聞きました。グレープフルーツジュースが影響を及ぼす薬、アレルギー用の薬、牛乳との関係、緑黄色野菜、納豆との関係、コーヒー、紅茶、緑茶中のカフェインの作用により、イライラ不眠など発生することのある薬、アルコール類の作用により血中濃度が大きく変動させるなど。

昔はタンニンが鉄剤に作用し、効力低下するのでお茶で飲むことはいけないとされていたが、現在は影響なしとは驚きでした。個人個々で自分の薬の事を聞いて説明して頂きました。食前、食後、食間の飲み忘れた時に遅れて飲んでもよいなど一般的な質問をして皆が納得するまで説明して頂きました。病院を退院したばかり方、はじめて参加した方もいて皆安心納得して終了しました。参加者11名でした。

幹事　柴崎俊子

2/27 社教館まつりに参加して

毎年行われている千駄ヶ谷社教館まつりに、代々木病院は健康相談コーナーを設けて参加しています。私は初めて参加しましたが、おなじみの人もいらっしゃるようで、血圧測定に足を運んでくださいました。「ここで体操しているから、元気だよ」と話してくださった男性は、体操教室を楽しみにしてらっしゃるようです。「来年もお会いしましょう」と帰られました。

あいにくの天候で客足が遅かったり、かわいい小学生のダンス発表の時間にはフロアから人がいなくなったりしてしまいましたが、地域の活力ある様子を見て、その中にある代々木病院も活力ある存在で有り続けたいなと感じたひとときでした。

健診センター　三村尚代

これからの行事

ヨーガ教室

▽4月5・12・19・26日　毎週月曜日
▽時間は午前10時～11時30分
▽場所はふれあい会館
▽会費月2100円です。

俳句の会

▽4月7日（水）午後2時から
▽東館地下会議室
▽会費　1000円です。

住宅リフォーム相談会

▽4月20日（火）午前10時～12時
▽場所は代々木病院2F待合室
▽電話でのご相談も承ります。

友の会事務所までご連絡ください。

布遊び（手づくり小物）

▽4月28日（水）午後2時～
▽代々木病院東館地下会議室です
▽参加費は500円です（非会員は600円）

男の料理教室

▽4月17日（土）午後6時から
▽千駄ヶ谷社会教育会館　参加費1000円

●転居などで住所が変更される場合は、友の会事務所までご連絡　絡下さい。

すべての行事等の問い合わせ、申し込みなどは、友の会事務局までお願いします。

1階待合室の友の会事務所は平日は10時から4時まで、この時間以外は2階広報室でご用件をうけたまわります。土曜日、休日はお休みです。

直通番号　（5411）9589
ファックス　（3404）3421

無言館・松代大本営跡・善光寺を訪ねて

一泊　新緑ハイキング

上山田温泉・圓山荘の湯にひたりリラックス

5月9日（日）朝8時代々木病院前をバスで出発。関越道・上信越道を通り、長野インターで降ります。「はなや」で有機栽培の昼食をとり、隣の大島博光記念館を見学します。松代大本営跡はガイドさんの案内で見学します。善光寺を参拝後、宿泊地の上山田温泉・圓山荘に向かいます。豪華な料理とゆったりした露天風呂で疲れを取りましょう。

翌10日（月）は宿をゆっくり9時に出発し、味噌・漬物のお土産が買える新田醸造に立ち寄ります。別所温泉では、「愛染かつら」で有名な北向観音と山宜と高倉輝の碑を見学します。その後「きのこ村深山」でキノコ三昧の昼食をとります。最後の訪問地、第2展示室もできた「無言館」で戦没画学生の絵を鑑賞します。上信越道を一路東京に向かい、午後6時過ぎ代々木病院前に到着する予定です。

月日：5月9日、10日
費用：2万5000円（会員外2万6000円）
募集：45人（定員になり次第締め切ります。）
申込：友の会事務所まで（申込書付）

新緑ハイキング　申し込み書

友の会事務所にお持ちいただくかFAX（03-3404-3421）にてお申し込み下さい

ふりがな		住所	〒
お名前			
所属	友の会　会員　家族　一般	電話	

すてきなポシェット他、できました！

友の会の皆さん、呼びかけに応じてくださった皆様、有難うございました

看護部からのお願いで「布遊びサークル」の方を中心に病棟内で使う「体位交換用の枕のカバー」「肩掛けのポシェット」「車椅子用のポシェット」「バルンの尿袋」を作っていただきました。それまでスーパーの袋を杖と一緒に持ったり、オムツと一緒に洗面道具を入れたりしていました。丈夫で長持ち、しかもきれいを基準に選んでいただき、多くの協力で短期間で出来上がり、職場はもちろん患者さんにもとても喜んでもらっています。ご協力いただいた皆さん本当に有難うございました。

副総看護師長　山本登美子

ポシェットを愛おしく抱く埜口さゆりさん